## 6. 評価指標　Ⅰ-54

自転車の活用推進を着実に遂行していくため、柱に沿って評価指標と具体的な目標値を設定します。

| 柱 | 方針 | 担当課 | 評価指標 | 現状（R6） | 目標（R14） |
|---|---|---|---|---|---|
| 観光・スポーツ | 1 | スポーツ交流課 | スポーツタウン御殿場 WEB アクセス数（件/年） | 64,211 | 100,000 |
| | | 観光協会 | 御殿場駅サイクリングゲートウェイ利用者数（人/年） | － | 1,000 |
| | 2 | 観光協会 | レンタサイクル利用者数（人/年） | 423 | 500 |
| | 3 | スポーツ交流課 | 市内自転車関連イベント・ツアー・大会実施数（件/年） | 16 | 20 |
| | | スポーツ交流課 | イベント・ツアー・大会参加者数（人/年） | 6,000 | 8000 |
| 安全・安心 | 4 | くらしの安全課 | 街頭での自転車利用ルール、マナー啓発活動数（件/年） | 8 | 9 |
| | | くらしの安全課 | 自転車に重点を置いた交通安全教室数（件/年） | 18 | 継続実施 |
| | | くらしの安全課 | ヘルメット購入費補助金利用数（件/年） | 243 | 280 |
| | | くらしの安全課 | 市内自転車事故発生件数（件/年） | 21 | 15 |
| | 5 | くらしの安全課 | 自転車保険・品質保証安全マークの周知 | － | 継続実施 |
| 裾野拡大 | 6 | 危機管理課 | 災害時における自転車利用の周知活動数（講座/年） | 20 | 30 |
| | 7 | スポーツ交流課 | 自転車使用可能広場の整備（箇所） | － | 1 |
| | | スポーツ交流課 | 自転車利用を促す広報・啓発活動数（記事/年） | 2 | 10 |
| | 8 | 健康推進課 | ごてんば健康マイレージを活用した健康増進につながる自転車利用に関する啓発活動 | － | 実施 |
| 利用環境整備 | 9 | 道路河川課 | 市道の自転車走行空間の整備延長（km） | 0.8 | 23.7 |
| | 10 | まちづくり推進課 | 自転車等駐車場の整備（箇所） | 4 | 継続実施 |
| | | スポーツ交流課 | サイクルステーションの設置数（箇所） | 25 | 30 |

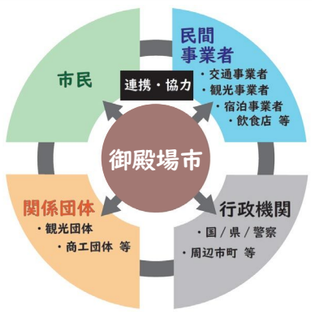
## 7. 計画の進行管理　Ⅰ-56

本計画の目指す『つながる、ひろがる、サイクルシティ御殿場』という将来像を実現するためには、行政機関（道路管理者、県、警察、市）と市民、事業者、関係団体との協働による推進を行っていきます。

計画の実施状況に関する検証・評価や、フォローアップおよび必要に応じた見直しを行っていきます。

なお、計画の改定にあたっては、外部有識者による会議体を設け、より専門的な視点から計画内容の見直しを実施します。

また、自転車走行空間の整備状況等を共有しながら、相互に連携・協力をします。




# 御殿場市自転車活用推進計画 概要版

## 1. 計画の背景　Ⅰ-1

自転車は、通勤・通学、買物、観光、スポーツなど、幅広い世代にとって身近で利便性の高い移動手段であり、環境に優しい乗り物です。また、自転車を活用した移動やレクリエーションは、身体的・精神的健康の増進や人とのつながりの促進に資するほか、個人および地域全体のウェルビーイング（心身の健康と幸福感）の向上にも寄与します。

御殿場市は、富士山麓の豊かな自然や観光資源に恵まれ、自転車の利活用に適したポテンシャルを有しており、東京2020オリンピック大会の熱い感動をそのまま引き継いだ「スポーツタウン御殿場」を立ち上げ、サイクルスポーツのまちづくりを推進しています。

## 2. 計画策定の目的　Ⅰ-1

国および県では、自転車活用推進計画を策定し、サイクルツーリズムの推進や、自転車利用環境整備など多様な施策に取り組んでいます。

御殿場市においても、自転車の活用を総合的かつ計画的に推進し、市民生活の質の向上やウェルビーイングの実現、そして「SDGs未来都市」としてSDGsの理念に沿った持続可能なまちづくりを図ることを目的に、自転車活用推進法第11条に基づいて「御殿場市自転車活用推進計画」を策定します。

## 3. 計画の位置付け　Ⅰ-3

国および県の計画を踏まえ、本市の行政計画との整合を図り、本市の自転車の活用推進に関する施策を総合的に進めるための計画として位置づけます。

| | |
|---|---|
| 法　律 | 自転車活用推進法 |
| 国・県 | 国：第2次自転車活用推進計画 / 静岡県：第2次静岡県自転車活用推進計画 |
| 上位計画 | 第五次御殿場市総合計画前期計画 |
| 関連計画 | 御殿場市都市計画マスタープラン<br>御殿場市中心市街地活性化基本計画<br>第四次御殿場市国土利用計画<br>御殿場市観光戦略プラン<br>第5次御殿場市健康増進計画<br>御殿場市地域防災計画<br>第三次御殿場市環境基本計画<br>御殿場市第2期 SDGs未来都市計画<br>第11次御殿場市交通安全計画<br>御殿場市地域公共交通計画　等 |
| 関連事業 | スポーツタウン御殿場 |
| **御殿場市自転車活用推進計画** | |
| 自転車関連計画 | **御殿場市自転車ネットワーク計画** |

## 4. 計画期間　Ⅰ-4

計画期間は、本市の上位計画や、国および県の計画の改定時期を踏まえ、令和8年度（2026年4月）から令和14年度（2033年3月）までの7年とします。

| 計　画 | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 | R16 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 御殿場市自転車活用推進計画 | | | | | | | | | | 改訂予定 | |
| 御殿場市自転車ネットワーク計画 | | | | | | | | | | 改訂予定 | |
| 御殿場市総合計画 | 第四次 | | 第五次前期 | | | | | | 第五次後期（予定） | | |
| [　国　]自転車活用推進計画 | 第２次 | | 第３次（予定） | | | | | | 第４次（予定） | | |
| [静岡県]自転車活用推進計画 | 第２次 | | | 第３次（予定） | | | | | 第４次（予定） | | |

## 5 現状

### サイクリストの自転車利用促進

○富士山の自然や起伏に富んだ地形を楽しめるサイクリングルートがある
○ゲートウェイやサイクルステーションなどサイクリングの環境整備が進められている
○レンタサイクル事業やサイクリングイベントの開催、サイクリストの誘致などが推進されている

### 啓発による安全性向上

○全体の交通事故件数は減少傾向にあるが、自転車事故割合が増加傾向にある
○通勤や通学など、自転車を利用する機会の多い24歳までの自転車事故が多い傾向にある
○自転車乗車時のヘルメット着用努力義務の認知度が高い

### 市民の自転車利用促進

○1km未満の短距離でも利用率が高いため、自動車依存の傾向がある
○買い物やサイクルスポーツを目的とした自転車利用率が高い
○自転車利用が健康に資することの認知度が高い

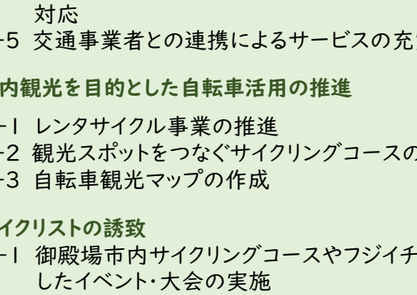
### 利用環境整備による安全性と利便性向上

○学生は自転車の車道通行を認識しており、道路状況に関わらず最短経路を走行する傾向にある
○JR御殿場駅とJR富士岡駅に自転車等駐車場が設置されている
○自転車走行空間の整備や自由に自転車に乗れる場所の整備が必要と考える市民が多い

## 課題

### サイクリストの自転車利用促進

- サイクリストを受け入れ楽しむ環境整備が必要
- 市内観光を目的とした自転車活用推進が必要
- サイクリスト誘致が必要


フジイチ サイクリング

### 啓発による安全性向上

- 自転車に関する交通安全啓発が必要
- 自転車の定期的な整備が必要


自転車マナーアップ

### 市民の自転車利用促進

- 日常的な自転車利用の推進が必要
- 自転車を楽しむ環境が必要
- 自転車活用による健康づくり促進が必要


自転車教室

### 利用環境整備による安全性と利便性向上

- 自転車のための安全な走行空間が必要
- 自転車関連施設が必要


サイクルステーション

## 将来像

**つながる、ひろがる、サイクルシティ御殿場**

御殿場市の将来像として、人と人、地域と地域をつなぎ、暮らしや交流の可能性を広げていく都市の姿を目標に、自転車を「子どもから高齢者まで、だれもが安心して楽しく利用できる身近で便利な交通手段」となるよう、自転車の活用を推進します。

◆ 自転車が市民と来訪者の双方にとって魅力的な交通手段になる
→通勤、通学や買い物などの日常的な短距離移動において、自動車に代わる交通手段となる
→富士山の雄大な景観や周囲の自然・文化資源を楽しむための交通手段となる

◆ 自転車の活用によって、持続可能なまちづくりに繋げていく
→安全で快適な走行空間の確保や交通ルール・マナーの啓発などを通じて自転車利用の安全性を高める
→健康増進や環境負荷低減に寄与する

## 柱・方針・施策

### 柱1：観光・スポーツ －サイクルツーリズム・スポーツ－

**[1]サイクリストの受け入れや自転車を楽しめる環境の整備**

施策 －1 市内サイクリングコースの紹介
－2 観光を目的としたサイクリングイベント・ガイドツアーの実施
－3 ナショナルサイクルルート（NCR）ゲートウェイ（玄関口）の設置
－4 外国人向けサイクリストに対応した多言語化の対応
－5 交通事業者との連携によるサービスの充実

**[2]市内観光を目的とした自転車活用の推進**

施策 －1 レンタサイクル事業の推進
－2 観光スポットをつなぐサイクリングコースの紹介
－3 自転車観光マップの作成

**[3]サイクリストの誘致**

施策 －1 御殿場市内サイクリングコースやフジイチを活用したイベント・大会の実施
－2 トップアスリートを見る機会の創出
－3 静岡県や近隣市町と連携した富士山麓PR

### 柱2：安 全 ・ 安 心 －交通安全教育・啓発・自転車整備－

**[4]自転車に関する交通安全啓発の推進**

施策 －1 自転車に関するルール・マナーの周知
－2 ヘルメット着用意識の普及
－3 学校教育による交通安全教育
－4 自治会ごとの交通安全教育

**[5]自転車の定期的な整備**

施策 －1 自転車保険の加入（義務）の促進
－2 自転車の品質を保証する安全マークの周知・PR






### 柱3：裾 野 拡 大 －日常的な自転車活用の推進－

**[6]日常的な自転車利用の推進**

施策 －1 市民向けサイクリングコースの整備
－2 子供向け自転車利用イベントの推進
－3 災害時における自転車活用の推進

**[7]自転車を楽しむ環境の整備**

施策 －1 自転車を練習する場所の確保
－2 自転車利用に係る適切な情報提供

**[8]自転車活用による健康増進**

施策 －1 健康機関との連携による健康増進に関する特典・制度の有効活用
－2 健康づくりにつながるイベントの開催








### 柱4：利用環境整備 －安全・快適なインフラ整備－

**[9]自転車のための安全な走行空間の整備**

施策 －1 自転車ネットワーク計画の策定
－2 自転車走行空間の計画的な整備
－3 交差点部の自転車走行空間整備（青色塗装等）
－4 走行空間の維持管理

**[10]自転車関連施設の整備**

施策 －1 自転車等駐車場の整備
－2 自転車等駐車場の維持管理
－3 サイクルステーションの整備
－4 更衣室等の整備



